

徳島大学附属図書館でのアルバイトの方から

卒業にあたって（謝辞）

徳島大学工学部知能情報工学科 大谷菜摘

私は大学2年生から4年生までの3年間、徳島大学附属図書館本館で、アルバイト職員として勤務しました。3年前といいますと、ちょうど本館は改修工事を終えたばかりで、空っぽだった閲覧室に次々と棚が運び込まれている様子を今でも覚えています。カフェテリアやグループ研究室、展示室といった新しい施設の利用提供も始まり、新たにスタートする図書館の一員として働けることを嬉しく思ったものでした。

勤務中には、利用者の方の質問にうまくお答えすることができないことが多々ありましたが、優しくフォローして下さる職員の方々や先輩方のお陰で勤めあげることができました。反対に、利用者の方々から感謝のお言葉を頂くこともあり、その度に一層お役に立ちたいという気持ちが強まり、業務に励むことができました。

図書館に勤務することによって、夜遅くまで勉学に励む利用者の方々の姿や、そんな利用者の方々によりいっそう満足して頂けるように努力される職員の方々の姿を知ることができました。本当にお世話になりました。

[メールマガジン「すだち」第85号本文へ戻る](#)

【す だ ち】徳島大学附属図書館報 第85号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
